



令和4年8月10日

## 「路面下空洞調査業務」の 契約解除について

北海道開発局が7月21日に契約した「路面下空洞調査業務」について、落札者決定のための評価値に誤りが判明しました。

このため、受注企業に対し協議の上、当該業務の契約を解除しましたので、お知らせします。

※ 契約解除に係る詳細については、別紙のとおり。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

【入札・契約手続に関すること】

開発監理部 会計課 会計指導官 臼井 義晃（内線5703）

【技術評価点・その他に関すること】

建設部 道路維持課 課長補佐 山中 重泰（内線5821）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



## 1. 概要

北海道開発局が発注し、7月21日に契約を締結した「路面下空洞調査業務」については、簡易公募型競争入札の「総合評価落札方式」により入札手続きを行い、3社が応募しました。

総合評価落札方式は、「価格評価点」と「技術評価点」の合計値である「評価値」の最も高い者に落札決定するものです。

今回、「技術評価点」に誤りがあったことにより、評価値へ正しく反映されていないことが確認され、その結果、本来落札者として契約の相手方とすべき企業とは異なる企業と契約を行っていたことが判明しました。

このため、契約を締結した企業に対して事情を説明し、令和4年8月4日付けで契約を解除しました。

今回の契約解除は、当局の誤りによるものであり、相手先の企業には全く瑕疵がないことから、企業名は公表いたしませんので、ご理解をお願いいたします。

## 2. 経緯

- 7月21日 ・ 契約締結
- 7月25日 ・ 当該業務の入札参加企業から問合せ
- 7月26日～27日
  - ・ 評価内容を再確認したところ、誤りがあることが判明
- 7月27日 ・ 問合せがあった入札参加企業への説明
- 8月 2日 ・ 評価項目についての確認作業（現地ボーリング等調査）
- 8月 4日 ・ 受注企業に事情説明・契約解除

## 3. 再発防止

今回の事案発生を踏まえ、今後このようなミスが生じないように、チェック体制の強化を図ります。